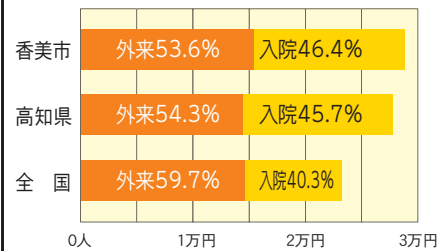


入院と外来 医療費の状況は

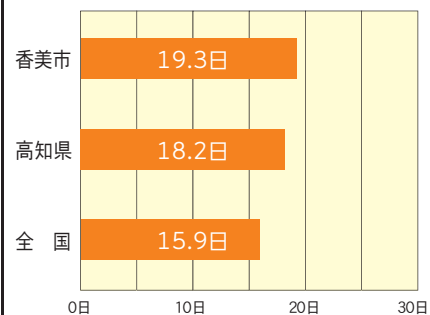
1人当たりの医療費

市の1人当たり医療費(28,727円)は、高知県(27,737円)および全国(23,292円)と比較して高くなっている。



入院日数の平均

1件当たりの入院日数の平均も、高知県および全国を上回っている。



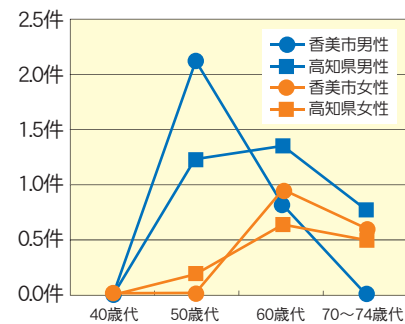
香美市は入院の占める割合が高いことがわかります。早期の治療により重症化を予防し、入院につなげないことが医療費の適正化につながります。



働き盛りの 人に多い病気は

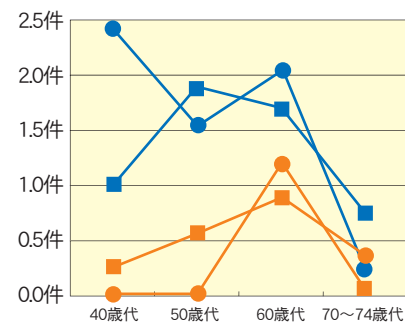
脳出血の入院件数

脳出血による被保険者1000人当たりの入院件数(レセプトデータ分析)



脳出血の外来件数

脳出血による被保険者1000人当たりの外来件数(レセプトデータ分析)



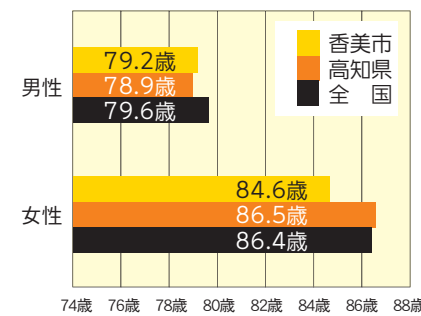
高知県と比較すると、男女とも大幅に件数が上回る年代があります。脳出血をはじめとした生活習慣病を予防していくことがキーポイント!



平均寿命と 健康寿命を比べると

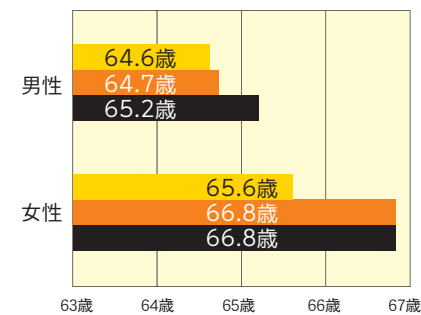
平均寿命

高知県と比較して、男性はあまり差が見られない。女性は下回っている。



健康寿命

健康寿命とは、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間のこと。



女性は、平均寿命・健康寿命とも県内の市町村で最下位。香美市の女性は老後19年間に健康に問題を抱えた状態で生活していることとなります。



▶ データ分析で見えてきた香美市国保の健康課題と改善目標。

香美市国保保健事業実施計画 (データヘルス計画)

保健事業実施計画とは、地域統計や電子レセプトデータ※などのさまざまな情報を分析することで、健康課題と改善目標を明確にし、効果的で効率的な保健事業を実施するための計画です。各医療保険者には、本計画の作成・公表が義務づけられています。

香美市国保の増大する医療費を適正化するためには、具体的にどのような病気に狙いを定めて対策を行い、どのような目標を定めればいいのか、各種データの分析を根拠に定めたものです。

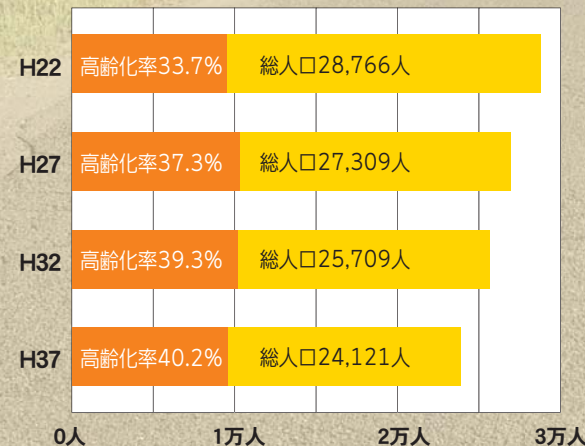
計画は広く公表し、計画・実施・評価・改善のPDCAサイクルによってその成果と実績を検証しながら、課題解決に向けた取り組みを進めていきます。

※医療機関が作成する診療報酬明細書や診療に関するさまざまな情報が含まれる。

高齢化が進むことで、医療費がさらに増大することが予想されています。このことから、医療費を適正化していくための対策が必要です。

香美市の人口推移と高齢化率(予測)

将来的に人口が減少する一方で高齢化率が上昇する見通し。医療費の適正化は、今後ますますの重要課題。



※グラフのデータは平成26年度のものです。